

# 鶴岡市立荘内病院広報

## 2017春 第30号

# 黎明

※黎明(れいめい)：明け方、夜明けの意

特集：放射線治療について  
話題：外来案内、診療科紹介



写真：院長と副院長(看護部長)と今年度新規採用職員

### トピック

#### 「病院機能の維持向上にむけて」

院長 三科 武



荘内病院の新設移転から今年で14年になります。建物自体はメンテナンスが行き届いているおかげか、新築当時の様子がかげるところもあります。しかし、毎日使う医療機器については、更新を必要とするものが出てきました。

平成28年には放射線治療機器(ライナック)の更新を終えました。日本でも初めて導入されることになる最新の機器で、短時間でより確かな放射線治療の効果が期待されます。主に、がん治療に使われる機器ですが、適応のある方には是非使っていたいただきたいと考えております。他にも更新時期を迎えた機器が多くあり、順次計画を立てて行っていく予定です。病院の機能は人材とともに医療機器によって支えられ、治療に良い結果をもたらします。よりよい医療人の育成とともに病院が社会に必要な機能を持ち、発展していくように考えております。

皆様のご協力をお願いいたします。

担当医に聞きました

# 放射線治療について

## はじめに

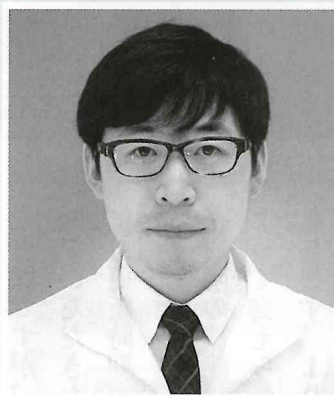
放射線治療は手術、化学療法と並んでがん治療の三本柱といわれています。その最大の特徴は、臓器を残したまま完治を目指すことです。また、体への負担が少ないため、高齢のがん患者さんが急増しているなか、放射線治療の需要は急速に高まっています。

## 放射線治療について

がんの治療では放射線ががん病巣に照射し、がん細胞を死滅させるために用います。放射線を繰り返し照射すると、細胞に損傷を与え、がん細胞が受けた傷はどんどん悪化し、細胞を死に至らしめたり、細胞分裂する能力をなくしたりし、やがて細胞は死滅します。

一方で、放射線は健康な細胞にも同じ作用をしますが、健康な細胞は損傷を受けるも

## 担当医プロフィール



佐藤 啓(ひらく)先生

所属：山形大学医学部附属病院  
放射線治療科

診療：放射線治療外来（毎週水曜日）

略歴：平成18年 新潟大学医学部卒業

専門：放射線腫瘍学

ひと言：西川町出身です。一緒により良い治療を考えていきましょう。

の、ある程度は自ら修復することができると、時間の経過とともに回復していきます。

放射線の効き具合はがんの種類によって異なり、この効果を最大限に発揮させるために、一般的な放射線治療では、10回から30回程度に分割して繰り返し放射線を照射します。治療の回数、疾患の種類やがんの状態によって変わることはありますが、放射線腫瘍

## 放射線治療の目的

放射線治療は、がんを根絶させるためや、がんによる痛みなどの症状を和らげるためなどのいくつかの目的があります。

### ■根治的照射

がんを完全に治す目的で照

射します。放射線がよく効くがんや小さながん病巣、切除できない部位のがんの治療として行われます。最近では抗がん剤を併用して照射が行われることもあります。



更新した放射線治療機器(ライナック)

### ■緩和的照射

放射線治療は、骨転移の痛み、脳転移の神経症状、がん病巣による気管、血管、神経などの圧迫を除去し、症状を和らげるためにも用います。このような治療を緩和的照射と

いい、症状緩和に放射線を用いることで、生活の質が高まる人も多くいらつしやいます。

### ■術前・術後照射

術前の照射は手術で取り残される可能性のあるがん細胞にダメージを与えたり、がんをできるだけ小さくして手術をしやすくしたりするため用います。

術後に行われる術後照射は、手術で切除しきれず残ったがん細胞に照射して、再発の可能性を低くするために用います。

### ■予防的照射

他の治療法でがんを治療した後、将来的に転移したり再発したりしやすい部位に照射を行うことを予防的照射といえます。

### 放射線治療装置の更新

この度、荘内病院の放射線治療装置が更新となり、バリアン社の『ヴァイタルビー

ム』という最新技術を搭載した治療装置が設置されました。平成29年3月1日から診察も再開しました。

照射装置に最新の位置照合システムが搭載されたことや、呼吸による胸の動きを監視するモニターが照射室に設置されたことで、より正確でより安全な放射線治療を行うことが可能となりました。

また、将来的に強度変調放射線治療や定位照射（ピンポイント照射）といった高精度放射線治療も実施可能です。

### 山形大学医学部附属病院との連携

治療方針の検討や相談は、山形大学医学部附属病院のテレビ会議システムを利用して、リアルタイムで行えます。また、山形大学が推進する東北がんネットワークを通じて、特殊治療や高精度治療、粒子

線治療施設への紹介もスムーズに行える体制にあります。

### おわりに

放射線治療はチーム医療です。放射線腫瘍医、放射線技師、看護師がチームになって、患者さんの医療を行っていきます。患者さん一人一人に最適な放射線治療を受けていただくために、分からないことや不安なことは放射線治療スタッフに遠慮なくお尋ね下さい。



# 外来受診のご案内

お問い合わせ 0235-26-5111  
病院案内(内線6100)、総合受付(内線6111)

◎外来診療受付時間 土曜・日曜・祝日以外の日 7:30～11:00

ただし、完全紹介制の診療科は、8:30～11:00となります。

◎完全紹介制の診療科 ※初めて受診される方は、地域の医療機関等からの紹介状が必要となります。

・内科・神経内科・消化器科・循環器科・呼吸器科・整形外科・耳鼻咽喉科・眼科・歯科口腔外科

## 紹介状がなくても受診が可能な診療科と曜日一覧

診療科	月	火	水	木	金
外科	×	○	○	×	○
心臓血管外科	×	○	×	×	×
呼吸器外科	○	○	×	○	×
脳神経外科	○	○	○	○	○
小児科	○	○	○	○	○
小児外科	○	×	○	○	○
泌尿器科	○	○	○	○	○
産科	○	○	×	○	○
婦人科	○	○	○	○	○
皮膚科	○	○	○	○	○
形成外科	×	○	×	×	○

### ◎非紹介患者初診加算料および再診加算料について

病院と診療所の機能分担の推進を図る観点から、国の診療報酬制度が改定され、一般病床500床以上の地域医療支援病院は、紹介状なしで受診される患者さんから、診療費とは別に初診時に5,000円以上(歯科は3,000円以上)、再診時は2,500円以上(歯科は1,500円以上)を徴収することが義務付けられました。当院では平成28年10月1日から次の定額負担をいただいております。

#### ◆紹介状のない初診の場合

医科5,000円(税込)、歯科3,000円(税込)

#### ◆症状が安定し、診療所等へ紹介した後に、

紹介状なしで再受診した場合

医科2,500円(税込)、歯科1,500円(税込)

※緊急入院等の場合は除きます。

## 診療科紹介 ～外科～

外科は食道から直腸・肛門までの消化管と、肝臓・胆嚢・膵臓・脾臓や乳腺・甲状腺などの疾患に対して、主として手術を中心とした治療を行う科です。荘内病院憲章にも謳われているように、「高度・良質な医療と心のこもった患者サービス」をモットーに日々の診療にあたっています。年間約500件前後の手術を行っておりますが、傷が小さく患者さんに優しい内視鏡を用いた腹腔鏡手術を積極的に取り組んでいます。悪性の高い癌に対しては、手術治療ばかりではなく、抗がん剤や放射線治療なども組み合わせた集学的治療にも積極的に取り組んでいます。また、不幸にして治癒の見込みがない癌患者さんに対しては、精神面でのケアを含めた緩和医療の提供にも力を注いでいます。鶴岡の患者さんが鶴岡で安心して治療が受けられる様、最新の治療法と質の高い医療を提供していきたいと考えております。

※荘内病院外科を受診される際に『紹介状は不要』です。お気軽にお問い合わせください(詳細は当院のホームページもご覧ください)。

外科主任医長 坂本 薫

